

令和6年能登半島地震に伴う「鐘釣橋」の損傷について

今回の令和6年能登半島地震に伴い、「鐘釣橋」に下記の損傷が確認されましたので、お知らせいたします。

記

1. 被害概要

(1) 場 所

「鐘釣橋」宇奈月側の30号トンネルスノーシェッド出口から約10m。

(2) 損傷状況

橋げたや枕木等の損傷を確認。今後詳細な調査を進める予定。

(3) 原 因

東鐘釣山からの落石による。

2. 復旧見込み

未定

3. 調査経過

- ・ 1月3日（水） 損傷の発見
- ・ 1月5日（金） 鐘釣橋の調査で損傷を確認
- ・ 1月6日（土）～8日（月） 沿線踏査（宇奈月～樺平間全線）

(参 考)

「鐘釣橋」：宇奈月駅から約1.4km上流にある橋

橋梁の長さ 約86m

標高 426m

以 上